

- 問1 山口県周南市などを中心に、瀬戸内海沿岸に見られる石油化学コンビナートが立ち並ぶ地域を何という？
- 問2 第二次世界大戦で世界初の原子爆弾が投下された場所として知られ、現在は世界に平和を訴えている都市を何という？
- 問3 島根県沖の日本海に存在し、複数の島から構成される地域を何という？
- 問4 讃岐平野のような雨の少ない地域で、農業用水を確保するために古くから作られてきた施設を何といいますか？
- 問5 鳥取県で、日照時間が長く水はけが良い地形を活かして栽培が盛んな果物を何という？
- 問6 江戸時代に山口県を中心として存在し、明治維新で大きな役割を果たした藩を何という？
- 問7 県土の大部分が山地で占められている高知県で、古くから行われている山林の資源を活用した産業を何という？
- 問8 本州四国連絡橋の開通によって、四国地方の産業は、どの地域との結びつきを強めましたか？
- 問9 広島県の沿岸部に広がり、自動車製造などの機械工業が特に盛んな工業地域を何という？
- 問10 讃岐平野が属している、年間を通じて降水量が少なく温暖な気候区分を何といいますか？
- 問11 愛媛県にある、日本最古の温泉といわれる歴史ある温泉地を何という？
- 問12 本州と四国を陸路で結び、交通の便を向上させた大規模な橋の総称を何という？
- 問13 降水量の少ない瀬戸内海式気候の地域で、農業用水を確保するために作られた施設を何という？
- 問14 農作物を育てるために、川やため池から引き入れて畑や田んぼにまく水のことを一般に何といいますか？
- 問15 愛媛県の東部などで古くから盛んな、紙や関連製品を作る産業を何という？
- 問16 岡山県の水島地区を中心として、鉄鋼業や石油化学工業などが集まっている工業地域を何という？
- 問17 徳島県で毎年夏に開催され、全国的に有名な伝統的な踊りを何という？
- 問18 香川県に広がる、四国地方の北東部に位置する平野を何という？
- 問19 鳥取県の海岸沿いに広がる、風によって運ばれた砂が堆積してできた地形を何という？
- 問20 徳島県の北部にあり、香川県との境界をなす山脈を何という？
- 問21 中国山地と四国山地に挟まれ、降水量が少なく温暖な気候が特徴の地方を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 瀬戸内工業地域	瀬戸内工業地域は、山口県から岡山県にかけての沿岸部に広がっています。山口県の周南市周辺では、石油精製やプラスチック製品の原料などを生産する巨大な石油化学コンビナートが立ち並んでいます。これらの工場は、瀬戸内海の港を利用して海外から原油を安く運び込み、効率よく製品を作ることができるため、日本の重化学工業の心臓部となっています。
問2	答え 平和記念都市	戦後、広島市は平和記念都市として再建されることとなり、被爆の惨禍を伝える平和記念公園や平和記念資料館が整備されました。毎年8月6日には平和記念式典が行われ、世界中に核兵器の廃絶と平和の尊さを訴え続けています。この都市は、過去の歴史を忘れず未来へ繋ぐ「平和の象徴」としての役割を担っています。
問3	答え 隠岐諸島	隠岐諸島は、島根県に属する島々で構成されており、海沿いの断崖絶壁や独自の生態系が特徴です。その特異な地形から、世界的に価値のある場所としてユネスコ世界ジオパークに指定されています。
問4	答え ため池	ため池は、降った雨水を一時的に貯めておくための人工的な施設です。雨が降らない時期には、この池に貯めた水を農業用水として活用し、貴重な水資源を計画的に分配してきました。香川県には非常に数多くのため池があり、地域の景観の一部ともなっています。
問5	答え ナシ	鳥取県では、二十世紀梨をはじめとする品種の栽培が盛んです。日照時間の長さを活かした栽培技術が確立されており、全国的なブランドとして認知されています。
問6	答え 長州藩	長州藩は下関に本拠を置き、軍備の近代化や人材育成に力を入れました。吉田松陰が主宰した松下村塾からは、高杉晋作や久坂玄瑞など、維新を主導する多くの志士が輩出されました。
問7	答え 林業	林業は、植林や育林、伐採を行い、木材を生産・販売する産業です。特に高知県では、古くからスギやヒノキの植林が広く行われ、建築用材としての供給が行われてきました。
問8	答え 京阪神	京阪神とは、京都・大阪・神戸の頭文字をとった言葉で、日本の三大都市圏の一つです。四国は、この経済活動が非常に活発な京阪神地域と橋で直結されたことで、農産物や工業製品の出荷が容易になり、経済的な結びつきが強まりました。
問9	答え 瀬戸内工業地域	瀬戸内工業地域は、広島県から山口県、岡山県などにかけて瀬戸内海沿岸に沿って広がっています。特に広島県は、マツダなどの自動車メーカーを中心に機械工業が発展しており、多くの関連企業が周辺に集まっています。この地域は海運を利用した原材料の搬入や製品の輸出が非常に容易なため、効率的な製造を行うことができます。
問10	答え 瀬戸内	瀬戸内気候は、一年を通じて晴れの日が多く、雨が少ないのが最大の特徴です。この気候を利用して、古くから塩田の開発やオリーブの栽培などが盛んに行われてきました。また、夏には高温になりますが、冬は温暖で雪もあまり降りません。
問11	答え 道後温泉	松山市にある道後温泉は、その名湯としてだけでなく、歴史的な建造物である「道後温泉本館」でも知られています。明治時代に改築された本館は国の重要文化財に指定されており、温泉文化の象徴となっています。
問12	答え 本州四国連絡橋	本州四国連絡橋は、神戸・鳴門ルート、児島・坂出ルート、尾道・今治ルートの3つのルートからなり、道路と鉄道が整備されました。これにより、四国と近畿圏や中国地方との距離が大幅に短縮されました。
問13	答え ため池	このため、古くから人々は川の水を引くことが難しい地域で、雨水を貯めて農業用水にするための人工的な池である「ため池」を多く築造しました。特に香川県はその数が非常に多いことで知られています。
問14	答え 農業用水	農業用水は、川から直接引く場合もあれば、ため池やダムに貯めた水を利用する場合もあります。作物が必要とする時期に合わせて、水路を通して田畑に配分される仕組みです。これには、地域の水利組合などによるルール作りと、施設を維持する共同作業が不可欠です。
問15	答え 製紙	近代に入ると機械を用いた製紙業へと発展し、全国でも有数の紙・パルプ生産拠点となりました。瀬戸内海に面した立地を活かした物流の利便性もあり、現在でも多くの製紙工場が稼働しています。
問16	答え 水島臨海工業地域	水島臨海工業地域は、岡山県の倉敷市南部に位置する大規模な工業地帯です。広大な埋立地を利用して、巨大な製鉄所や石油化学コンビナートが建設されました。これらは原料の輸入や製品の出荷に便利な瀬戸内海の港を囲むように配置されており、交通の利便性を活かして効率的な生産体制を整えています。
問17	答え 阿波おどり	「連」と呼ばれるグループが、独特のテンポの良いリズムに合わせて踊り歩くのが特徴です。その様子は「踊る阿呆に見る阿呆」と形容されるほど活気に満ちており、徳島県の文化を象徴する行事となっています。
問18	答え 讃岐平野	讃岐平野は、北側の瀬戸内海と南側の讃岐山脈に囲まれた平野です。降水量が少ないため、古くから水不足に悩まされてきましたが、多くのため池を作ることで水を確保し、米作や小麦の栽培を可能にしました。
問19	答え 砂丘	鳥取砂丘は、日本最大級の砂丘として知られており、独特の景観を作り出しています。風紋や砂柱といった地形学的に貴重な自然現象が見られる場所であり、地域の大切な観光資源となっています。
問20	答え 讃岐山脈	讃岐山脈は香川県と徳島県の県境に位置し、讃岐平野と吉野川流域を隔てる重要な地形です。この山脈が北から吹く季節風を遮る役割を果たすことで、香川県側の瀬戸内海沿岸地域には少雨の気候が形成されています。
問21	答え 瀬戸内	瀬戸内の気候は、一年を通じて晴れの日が多く、雨が少ないのが最大の特徴です。この温暖で安定した気候は、古くから塩田の開発や農業に適した環境を作り出してきました。また、地形的に閉鎖的な海域である瀬戸内海と接しており、冬でも比較的暖かいため、住民にとって生活しやすい環境が整っています。